

《町の令和7年度予算事業（案）概要説明》

令和7年度予算の主な新規事業（案）		（万円）
項目	内容	予算額
役場庁舎外壁工事	北面西側・西面の劣化修繕	2,658
自治体情報システムの標準化対応	国のシステム標準化に対応	1億4,222
地域プロジェクトマネージャー任用（国費）	町DX推進（R7～R9）	617
町債の繰上償還	臨時財政対策債の前倒し返済	2億7,474
地球温暖化対策計画策定（区域施策編）	町の温室効果ガス削減計画策定	660
【一部新】町政施行110周年記念、「元気なまちづくり事業」1事業20万円アップ	まちづくり事業は30万円から50万円に	250
ディサービスセンターのボイラー更新	総合福祉センターボイラー	2,076
带状疱疹予防接種の委託料	70歳から5歳刻みに接種機会	756
1か月児健診委託料		22
子ども家庭センター運営費	総合福祉センターに設置	1,295
中山間地域農業総合事業全体設計	「花とワインの里」概要計画	1,500
信州いけだまち地酒・ワイン祭り	地酒祭り5月、ワイン祭り11月	320
会染西部圃場整備の創設非農用地取得		9,680
クラフトパークの地下高圧ケーブル張替		1,015
かえで広場の遊具設置工事	大型遊具設置と池工生によるベンチ作成材料費	3,500

2月5日、議員協議会があり、矢口町長から来年度予算事業（案）の概要説明があり、町長は次のように述べました。

① 予算概要を早めに議員に示し、意見をもらう狙いで従来より早く説明する。

② 緊急財政対策期間であり、思い切った予算は組めない。町債の繰り上げ償還により、実質公債費比率 [借金返済額 ÷ 町通常収入額 (町税 + 国地方交付税 など)] を下げ財政的負担を減らし、町民に安心して暮らしてもらいたい。

【議員協での意見交換】

- ・ 人口減少対策を予算に入れて欲しい。以前、田中県政の時行ったゼロ予算事業※も検討して欲しい。
- ・ 町長：3月議会の施政方針の中で人口減少対策の発表を考えている。

※ 予算を付けずに、既存の施設や人材などを活用し、行う事業。

《国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（以下、交付金）」活用の考え方》

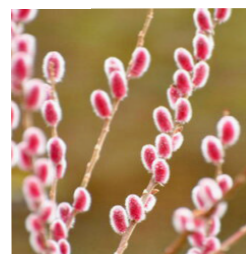
2月5日の議員協議会で、昨年12月17日に国から通知のあった「交付金」活用の考え方についての説明がありました。その概要は次のとおりです。

1. 推進事業メニュー分（4,405.9万円）は、畜産事業者2件に176万円の支援を行った。残額は来年度にプレミアム商品券事業と農林水産業者への補助などを検討している。プレミアム商品券事業は事業費3,900万円とし、5千円の商品券を2千円で購入いただき、町は3千円分補助し、13,000枚の発行が可能と説明。詳細は検討中とした。
2. 低所得支援枠など（4,107.8万円）は、来年度に住民税非課税世帯に給付金事業を行う（1世帯3万円子どもがいる世帯には1人2万円加算、3,650万円予定）。ただし、事業費が4,107.8万円を越えた場合は、国の追加交付金を加えた額となる。

令和6年度「物価高騰対応重点支援地方創生交付金」活用（R6、12.17通知分）の考え方		
	交付額（万円）	
1. 推進事業メニュー分	4,405.9	額未定
① 畜産事業者（豚1件、牛1件）への補助（R6年度実施済み）	176.0	
② プレミアム商品券事業を軸に検討中（R7年度実施） 案：5千円の商品券を2千円で13,000部販売	3,900.0	未
③ 農林水産業者への補助（R7年度実施）	329.9	未
小計	4,405.9	
2. 低所得世帯支援枠・不足額給付金・定額減税一体支援枠	4,107.8 + α	未
① R6年度住民税非課税世帯への給付金（令和7年度実施） 案：1世帯3万円 × 1,100世帯、子ども加算2万円 × 100人、 事務費150万円 合計3,650万円 + α（実績に応じ、追加交付）	3,650.0 + α	未
合計（1. + 2.）	8,513.7 + α	未

【議員協での意見交換】

- ・ 町民への国交付金の給付を早期に実施して欲しい。
- ・ 町長：町財政から他市村と同じことは厳しい。プレミアム商品券の実施時期は他市村とそんなに変わらないと考える。



春を告げる
ネコヤナギ